

総代会会場変更のお知らせ

すでに周知している総代会会場が、コロナワクチン接種の関係で使用できなくなりました。次の会場に変更いたします。お間違えのないようにお願いします。

〈日時〉6月26日(土) 13時30分～
〈会場〉門真ルミエール大ホール
(京阪電車古川橋駅下車徒歩5分
駐輪場、地下駐車場あり)

お金のことは心配いりません。
医療費のお支払いでお困りの方は、
お気軽にご相談ください。

無料または低額で
医療を行う

無料・低額 診療事業 のお知らせ



無料・低額診療事業
対象事業所のご案内

● みい診療所



TEL:072-835-0600
FAX:072-835-4333
〒572-0019
寝屋川市三井南町20-17



内科 整形外科
皮膚科

アクセス 京阪電車「香里園」駅より、京阪バス「三井」で下車

● みどり診療所



TEL:072-882-1118
FAX:072-881-0345
〒571-0072
門真市城垣町2-33



内科 整形外科
皮膚科

アクセス 京阪電車「大和田」駅より、京阪バス「上馬伏」下車

組合員の 作品

俳句

春の咳百の眼の動きけり

門真東支部

小杉千津子

髪押さえスカート押さえ春一番

門真東支部

栗林 昭

五分咲きの枝に啄む恋雀

門真中央支部

兵頭 克己

短歌

友と会い笑いころげて語る日の終わりをよければ全てよし

守口東支部

山城 久子

カレンダー繰れば菜の花一面にもう春が来たよと告げている

みい西支部

堀 正子

立春の光を受けて輝けるお寺の瓦の葺き替え終わり

守口さつき西支部

酒井八重子

豆つかみ漬物つかみ蛸つかみ冴えたる夜は星つかむ箸

門真西支部

遠藤 彰

3・11東日本大震災・原発事故10年に思う

復興願う運動を今も

飛び込んで来た景色に 震えがとまらず

TVを見てもはじめは信じられませんでした。「何が起きていたのか。大変な事態だ」と理解できたのは、夕方ごろだったような。「津波の映像」は辛くて、怖くて。メルトダウンをおこした原発の放射線量には、「見えない恐怖」を感じたことを!

「支えあう」ことの 大切さを実感

挨拶は「お世話になりました」「ありがとうございました」で「大阪から何しに来た!」と思われない気遣いも大切でした。屋根に突き刺さる車。残った一本松を背景にポーズとる若者との言い合

の年の夏。会津のサーブスエリアで仮眠し、陸前高田市へ着いたのは早朝でした。大震災から半年がたっていました。が、家々は流された状態で放置。平地には破壊された車が山積みされ、鉄筋がむき出し

の言葉は突き刺さりました。「除染に効果的?」と向日葵畑を案内されたり、浪江町から集団避難を余儀なくされている方々に出会い、風邪薬をいただき、逆に励まされたりしたことも。

翌年は、お世話になった方の自宅を訪ね、復興途上の写真を見せてもらうなど、「支えあう」ことの大切さを実感しました。観光地の松島は、「裏松島、東松島」と呼ばれ

ているところがあり、観光地のスピード復興とは違い、破壊された墓石などの風景がそのまま残されていることに複雑な気持ちも。

環境保全へむけた 運動を大阪で大きく

今年で10年。原発事故はいまだ収束せず、溶け落ちた核燃料を取り出す見通しはたつておらず、汚染水は日々増え続けています。10万人近くの人々が、いまだ故郷に帰れない状態です。

「新型」コロナウイルス対策とともに、自然と共生して暮らしと環境保全へむけた運動を大阪の地で大きくすることこそが、甚大な被害に正面から向き合っていくことができる態度だと考えます。

反対



(門真南支部運営委員
中橋 清)